

令和元年度 地球温暖化対策の取組予定

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
1	川崎工業振興倶楽部	会員企業への広報活動	通年	□ 新規 ■ 継続(平成24年より)	川崎工業振興倶楽部 WEBサイト	CCかわさき・エコちゃんずマガジンを毎回当倶楽部ホームページにて全文掲載する。他にCC川崎エコ会議シンポジウムの開催案内の告知や川崎市省エネメニューの紹介を行う。
		事務所内エコ活動	通年	□ 新規 ■ 継続(平成14年より)	川崎工業振興倶楽部 事務局	事務所は川崎市産業振興会館8階(川崎市観光協会と同一フロア)にあり会員は在席していない。節電対策は川崎市産業振興会館の方針に準じている。会員企業は各企業の「地球温暖化対策・節電対策」を実施。事務所内個々には照明、PC、プリンターの節電を行う。
2	川崎市地球温暖化防止活動推進センター	月ごとテーマの展示と講座	4月～3月	□ 新規 ■ 継続(平成23年より)	CCかわさき交流 コーナー他	SDGsの浸透も視野に入れ、2か月ごとに、食、水、エネルギー等のテーマを設定した展示を行う共に、講座も開催した。夏休みと春休みには、各企業や市民団体等の協力を得て、主に小学生を対象とした環境や科学を楽しく学べる教室やツアーを開催予定。
		第7回かわさき環境 フォーラム	12/14	□ 新規 ■ 継続(平成25年より)	高津市民館11階・ 12階	市民団体、事業者、行政各部署等の協力を得て、活動紹介、小学生・大人向けの講座・教室や小学生や中学生の絵画掲示等を実施予定。
		うちエコ診断	通年	□ 新規 ■ 継続(平成23年より)	ご家庭、イベント会 場、あきるの市役 所、CCかわさき交 流コーナー等	家庭の省エネ、CO2削減を進めるため、電気・ガスのエネルギー使用料、家電製品の使い方から、その家庭に合わせたアドバイスを当センターに登録するうちエコ診断士がイベント会場他、適宜実施予定。
		町内会向けの環境出前 授業	通年	□ 新規 ■ 継続(平成23年より)	市内町内会・自治会	家庭の省エネ・節電、ライフスタイル転換、COOL CHOICE等の推進を目的にした環境学習会を実施予定。
		学校向けの環境出前授 業	通年	□ 新規 ■ 継続(平成23年より)	市内小学校、県内学 校	川崎市地球温暖化防止活動推進員のプロジェクトが中心となっ て、センターと連携しながら、地球温暖化、節電、エコな買物、 ごみ3R、自然エネルギーなどの内容で、市内小学校、県内で出 前授業を実施予定。
3	川崎商工会議所	夏の省エネルギー対策 クールビズ	5/1～10/31	□ 新規 ■ 継続	所内	所内冷房の設定温度を引上げ、職員はノーネクタイ・ノー上着の 軽装で執務
		事務所内の消灯活動	通年	□ 新規 ■ 継続	所内 他	始業前 昼休み中 事務所内の照明消灯 エレベーターホール、トイレ、事務所内の一部にLED照明
		当会館「川崎フロン ティアビル」は CASBEE Sクラス認 証 *当会館は鹿島建設と 当所が所有	平成24年7月 竣工	□ 新規 ■ 継続(平成24年より)	川崎フロンティアビ ル	国土交通省支援のもと(財)建築環境・省エネルギー機構が開発 したシステムで省エネや省資源・リサイクル性能といった環境負 荷削減の側面はもとより、室内の快適性や景観への配慮といった 環境品質・性能の向上を目的とし建築物の環境性能を総合的に評 価・格付けする手法 Sクラス認証は最高評価

令和元年度 地球温暖化対策の取組予定

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
		川崎国際環境技術展 実行委員会 副実行委員長は当所会頭 *同技術展 企画部会は当所企画広報部対応		☐ 新規 ☒ 継続（第1回同実行委員会より）	第1～10回「とどろきアリーナ」 第11回～「カルッツかわさき」	「川崎国際環境技術展」は、国内外の環境問題に即応する環境技術から地球環境問題を解決する最先端の環境技術まで幅広く展示を行い、川崎の地から国内外へ発信し、出展企業・団体と国内外の企業等とのビジネスマッチングの場を提供
		川崎温暖化対策推進会議（CC川崎エコ会議） 理事・副会長は当所副会頭 *同推進会議 運営委員会は当所企画広報部が対応		☐ 新規 ☒ 継続（平成20年より）	川崎市	市民や事業者など川崎市の多様な主体が一丸となって取組む温暖化戦略。「CCかわさき」の戦略の基本的な考え方は、環境と経済の調和と好循環を推進し、持続可能な社会を地球規模で実現するため全市をあげて取組むこと。
		「COOL CHOICE」セミナー開催		☐ 新規 ☒ 継続（平成29年より）	川崎フロンティアビル	開催に向け、調整することとする。
		「COOL CHOICE」賛同		☐ 新規 ☒ 継続（平成29年より）	川崎フロンティアビル	地球温暖化対策のための国民運動。2030年に向けて、省エネ・炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資する快適な暮らしに繋がるあらゆる「賢い選択」をしていく。
		低CO2川崎ブランド等推進協議会 委員は当所副会頭 *同協議会 運営推進部会は当所企画広報部が対応		☐ 新規 ☒ 継続（平成29年より）	川崎市	市内企業が有する優れた環境技術によりCO2削減につながる製品・技術、サービスを認定・認証する「低CO2川崎ブランド」と「川崎メカニズム認証制度」について、市民、事業者、行政が連携・協働し、それぞれの強みを活かしながらより良い事業への発展を目指す。また、「低CO2川崎ブランド」等の認定・認証製品等の普及が、経済の活性化だけでなく市民生活を豊かにし、温室効果ガスの削減など温暖化対策に寄与するもの。
		当所機関誌による低CO2川崎ブランド募集・結果周知		☐ 新規 ☒ 継続（平成29年より）	当所機関誌	標記ブランドの募集・結果について当所会員向け機関誌内にてPR。優れた環境技術の周知、発掘に寄与する。（市内約6000会員、官公庁、全国主要都市商工会議所等に送付）
		ノー残業デイの実施	通年	☐ 新規 ☒ 継続	当所	毎週水曜日をノー残業デイとし、原則18時までに退所
4	川崎市工業団体連合会	エコ化事業補助金の会員向け説明の実施	6月～	☐ 新規 ☒ 継続（平成26年より）	川崎市産業振興会館	当会総会等において、外部委員会活動の報告等として同制度の説明を行い、周知を図る。

令和元年度 地球温暖化対策の取組予定

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
		ホームページ等を通じた節電・省エネ支援事業の紹介	6月～	☐ 新規 ☒ 継続（平成23年より）	当会ホームページ等	国や川崎市から節電対策が示された場合や、省エネ等に関する補助事業等について、当会の会合時や、ホームページ、加盟団体へのメール等により、会員への周知を行い、節電・省エネ対策を呼び掛けていく。
		事務所節電の実施	通年	☐ 新規 ☒ 継続	川崎市産業振興会館内当会事務室	・昼休みの全消灯 ・必要時以外の事務室50%消灯 などにより事務所の節電に努める。
		啓発リーフレットなどがあるときは、会員への周知に努める	通年	☐ 新規 ☒ 継続	川崎市産業振興会館ほか	事務室への掲出および会議等での配布
5	JFEスチール(株) 東日本製鉄所	製造プロセスにおける先進技術の導入による省エネルギーの推進	令和元年度	☐ 新規 ☒ 継続	東日本製鉄所（京浜地区）	生産動向・電力需給見通しを見極め、有効な取組を実施
		節電対策の推進	令和元年度	☐ 新規 ☒ 継続	東日本製鉄所（京浜地区）	継続的に有効な節電対策を実施 ・クールビズ期間の拡大 ・廊下の消灯 ・空調温度の適正化 ・昼休みの消灯・OA機器停止
6	日本電気(株) 玉川事業場	9号館スマートビル化推進	通年	☐ 新規 ☒ 継続（平成24年より）	玉川事業場	9号館を設備リニューアルに併せてスマートビル化構築実施。導入した設備を継続運用。 ・人検知連動による空調制御 ・LED照明制御システム ・高効率受電設備の更新 ・Low-Eガラス ・外壁遮熱塗料による断熱強化 ・太陽光発電、小型風力発電の創エネルギー設備 ・中型蓄電池導入（164kWh）
		照明LED化	通年	☐ 新規 ☒ 継続	玉川事業場	事業場LED化 ・約3500灯の蛍光灯をLED化

令和元年度 地球温暖化対策の取組予定

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
		節電対策の推進	通年	☐ 新規 ☒ 継続	玉川事業場	①空調・熱源の省エネチューニング改善 ・空調機チューニング 温度・運転時間・間引き運転見直し OAC空調・VAV制御調整 ・冷凍機設定温度変更 ②ベース照明の省エネ ・照明間引き ・照明タイマーの運用改善 ③マシン室サーバー空調機台数削減 ④エレベータ運転台数削減 ⑤セントラル空調機の運転時間短縮
		高効率冷凍機導入	9月	☒ 新規 ☐ 継続	玉川事業場	92号館の吸収式冷凍機を高効率のターボ冷凍機に更新 メインの運転号機として使用
		省エネ節電啓発活動	通年	☐ 新規 ☒ 継続	玉川事業場	①クールビズ（5～10月）、ウォームビズ（11～3月） ②省エネ委員会開催（2回／年）による情報展開 ③省エネ月間イベント開催（講演会、パネル展示）
7	東芝エネルギーシステムズ(株) 浜川崎工場	東芝グループの第6次アクションプラン ^(*) に基づく、当事業所としての省エネ施策の継続的な実施 (※) 第6次アクションプラン http://www.toshiba.co.jp/env/jp/vision/plan_j.htm	通年	☐ 新規 ☒ 継続	事業場内	①空調設備の更新（HCFC含有機器の更新）、蒸気配管の更新、照明のLED化など省エネ投資による施策展開の継続 ②集中生産による計画停止、LT短縮による生産効率向上、大電力試験の夜間シフト化など、ピーク予測、デマンドレスポンス対応に基づいた生産方法の見直しによる施策展開の継続 ③クールビズ／ウォームビズ、照明／空調の最適化、省エネパトロールの強化、一斉退社日／臨出無し日の徹底、工程改善、エネルギー多使用設備の最適化運転など従業員全員参加型の取り組みの継続 ④従業員一人ひとりによる省エネアイテムの実施
8	富士通(株) 川崎工場	グリーン電力	12月	☐ 新規 ☒ 継続(平成20年より)	川崎工場	構内を開放し、一般の皆様をお招きするイベントで使用する電力にグリーン電力（風力）を使用。
		食と農業教育	令和元年度中	☐ 新規 ☒ 継続(平成28年より)	近隣小学校	弊社関係会社富士通ホーム&オフィスサービスが福島県会津若松市で展開する「会津若松Akisaiやさい工場」での取り組みを通じて、近隣小学校児童生徒の皆さんに、未来の農業を考え、食と農業と環境について学習していただく。

令和元年度 地球温暖化対策の取組予定

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
		栗木山王山緑地保全活動	6月、11月	☐ 新規 ☒ 継続(平成24年より)	栗木山王山特別緑地保全地区	川崎市が保有する栗木山王山特別緑地保全地区(麻生区)において、保全管理計画の策定から川崎市と協働で管理し、社員ボランティアによる荒廃林の手入れ作業、独自ICTを活用した生物調査等を行い、良好な里山への再生を行う。今年度は6月にドローン撮影、生物調査(音声認識調査)を行う。
		出前授業	令和元年度中	☐ 新規 ☒ 継続(平成24年より)	近隣小学校	地球環境問題の改善のために、今できることだけでなく、将来の仕事の中での環境活動を行う事の重要性に気づいてもらう。また、子どもたちの環境に関する職業観を広げ、幅広い職業観を育成します。この授業を通して自分のなりたい将来の仕事の中でどのような環境活動ができるかを考えていただく。
		カーボンチャレンジ等々力	7月	☐ 新規 ☒ 継続(平成21年より)	等々力緑地	川崎市、川崎市公園緑地協会、川崎フロンターレ、富士通川崎工場の4者が合同で行っている二酸化炭素排出量を減らすための活動。等々力競技場で行われるフロンターレホームゲームの際、飲食売店で使用される容器にリユース食器の導入や川崎市最大級の環境イベント「エコ暮らしこフェア」を開催。CCとどろきブースでは、タブレット教室を実施。
		体験の機会の場	令和元年度中	☐ 新規 ☒ 継続	川崎工場	「環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律」に基づき、環境教育等に取り組む事業所として「環境教育等に係る体験の機会の場」を2013年から認定されております。「タブレットPCを用いた環境教育」を近隣小学校を対象に実施。
		オフィス照明LED化	令和元年度中	☐ 新規 ☒ 継続	川崎工場	オフィス照明のLED化
		再生可能エネルギー導入	6月	☒ 新規 ☐ 継続	川崎工場	再生可能エネルギー(風力及び太陽光)発電システムの導入
9	味の素(株) 川崎事業所	無駄のない資源の利用	通年	☐ 新規 ☒ 継続	製造部門	生産における様々な資源利用を効率よく活用し、事業・環境への貢献に繋げる。「収率アップ」「トラブル由来の廃棄ロス削減」は基より、設備更新時は省エネルギー型機器を積極的に導入する。照明器具はLEDへ逐次交換を推進する。
		技術開発支援・事業支援	通年	☐ 新規 ☒ 継続	研究所エリア	技術開発や基礎研究などを通じて環境貢献を実現する。「少ない資源でより豊かな価値を提供する技術開発」「海外工場支援による環境負荷低減」等を各研究所毎に設定し取り組む。

令和元年度 地球温暖化対策の取組予定

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
10	東京ガス(株) 川崎支店	1. エネルギー・環境に関する情報の提供（イベント、出張授業） 2. 事業所内の取り組み	通年	☐ 新規 ☒ 継続	川崎市内	平成30年度とほぼ同様の取り組みを実施予定
11	JXTGエネルギー(株) 川崎製油所	クールビズの取組み	5/1～10/31	☐ 新規 ☒ 継続	工場・事務所	地球温暖化防止および節電対策に貢献するため、クールビズの取組みを行う。”ユニフォームの軽装化”にも取り組む。
		川崎国際環境技術展 出展	11月	☐ 新規 ☒ 継続	カルッツかわさき	川崎市主催「川崎国際環境技術展」へ参加・ブース出展し、環境への取組みを紹介する。
		省エネルギーの推進	通年	☐ 新規 ☒ 継続	工場・事務所	毎月エネルギー管理に関する会議体を開き、エネルギー使用状況をモニタリングし省エネ運転への改善活動を行う。
		CO2の有効活用	通年	☐ 新規 ☒ 継続	工場	石油製品に付随して発生し大気へ放出していたCO2を回収し、ドライアイスとして有効活用を図ることにより、地球温暖化防止に取り組む。
12	一般社団法人 川崎市商店街連合会	商店街が所有する街路灯のLED化の推進	令和元年度	☐ 新規 ☒ 継続(平成21年より)	市内商店街	商店街が所有する街路灯のLED化を推進し、電気料とCO2排出量の大幅な削減に努める。 しかし、令和元年度は現在のところ予定している商店街は無し。 概ねLED化が一巡したと思われる。
13	川崎市新エネルギー振興協会	みなと祭り出展	10/12～13	☒ 新規 ☐ 継続(平成 年より)	川崎マリエン周辺	本イベントにて、オフグリッドタイニーハウスの展示を行うとともに、協会に蓄積する様々な環境エネルギー関連技術を紹介することで新エネルギーの普及・促進に務める。
		第12回川崎国際環境技術展出展	11/13～14	☐ 新規 ☒ 継続(平成20年より)	カルッツかわわさき	市内環境産業を市内外に発信する市内最大規模の国際展示会に出展し、当協会の取組情報を紹介することで、新エネルギーの普及促進に務める。
14	一般社団法人 神奈川県トラック協会	ドライバー向けエコドライブ講習会	年6回	☐ 新規 ☒ 継続(平成12年より)	Y-CC 川崎マリエン 他	一般道を実際に走行し、省エネ・安全・燃料コスト削減等の効果が見込まれ、更には地球温暖化の要因といわれているCO2の削減効果も期待されるエコドライブを実車にて実施する。
		エコドライブリーダー養成講座	年2回	☐ 新規 ☒ 継続(平成24年より)	川崎マリエン 他	社内のエコドライブ活動を推進する人材の育成を図るため、かながわエコドライブ推進協議会と共催する。

令和元年度 地球温暖化対策の取組予定

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
		日常点検講習	年4回	☐ 新規 ☒ 継続（平成27年より）	県内4カ所（川崎市外）	エコドライブに必要な日常行う車両の維持管理方法並びに環境に配慮した車両の使用方法を習得するため開催する。（神奈川県内の会員事業者対象）
		エコドライブ診断器（セーフティナビ）の貸出し	通年	☐ 新規 ☒ 継続		エコドライブ診断器（セーフティナビ）を5台配置した上で、会員事業者に貸出し、広範的にエコドライブの意識を浸透させる。
		交通環境セミナー	年1回	☐ 新規 ☒ 継続（平成23年より）	かなつくホール	関係機関・一般県民等に業界が取り組んでいる交通環境対策等を広範的に周知するため、「交通環境セミナー」をかながわエコドライブ推進協議会と共催する。
		グリーン経営認証制度促進助成事業	6月～2月	☐ 新規 ☒ 継続		グリーン経営認証制度の普及拡大を図るため、新規認証取得事業者・更新事業者を対象に係る費用の一部を助成する。
		車内ゴミのポイ捨て防止啓発の推進	通年	☐ 新規 ☒ 継続		運転者のモラルの向上並びにグリーン経営認証取得に係る評価項目の従業員に対する環境教育を推進するため、車内ゴミのポイ捨て防止に係るチラシを各種研修会等にて会員事業者に配布する。
		キー抜きロープの普及促進	通年	☐ 新規 ☒ 継続		アイドリング・ストップを推進するため、会員事業者に配布するとともに、当協会の環境への取組を広範的にPRするため、啓発物として配布する。
		蓄熱マット等の助成	6月～2月	☐ 新規 ☒ 継続		アイドリング・ストップの推進に有効な蓄熱マット・蓄冷クーラー等の普及拡大を図るため、会員事業者に対して導入費用の一部を助成する。
15	公益財団法人 川崎市公園緑地協会	節電対策	通年	☐ 新規 ☒ 継続	公園緑地協会事務所 他	平成30年度と同様に各施設及び事業所において節電を実施する。元年度も、自主事業「いまこそ！みどりのカーテン大作戦（ゴーヤ）」として緑の活動団体等を対象にゴーヤの苗を提供する。
		地球温暖化対策		☐ 新規 ☒ 継続		前年同様に公園緑地協会の事業の一環として、市主催による温暖化対策のイベントに参加協力し緑化推進及び緑化に関する普及啓発を行う予定である。また公園内花壇への草花植付の拡大及び公園緑地での花と緑の講習会の実施、屋上・壁面緑化、生垣づくり等、緑化推進を図る。
		思い出記念樹「樹繫（きずな）」		☐ 新規 ☒ 継続		市民100万本植樹運動として思い出記念樹「樹繫（きずな）」の配布を行い緑の普及啓発を図る。
		CC等々力エコ暮らしこフェア		☐ 新規 ☒ 継続	等々力緑地内等々力陸上競技場周辺	協会で育てた花苗や草花の種などを配布し、緑化推進を図る。

令和元年度 地球温暖化対策の取組予定

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
		「カーボン・チャレンジ等々力」		☐ 新規 ☒ 継続	等々力陸上競技場	Jリーグ試合開催時に川崎フロンターレ・富士通川崎工場・川崎市・当公園緑地協会の4団体協同でリユース食器を活用し、CO2を削減する。
16	川崎市地域女性連絡協議会	ダンボールコンポストの利用推進	通年	☐ 新規 ☒ 継続（平成23年より）	教育文化会館	生ごみ堆肥化「ダンボールコンポスト」によるゴミの減量をする。コンポストに必要な基材、ダンボールなどの取扱いをしている。
		廃食油の回収と石けん利用の推進	常時	☐ 新規 ☒ 継続（平成11年より）	教育文化会館	川崎市民石けんプラントが製造している安心安全な「きなりっこ」の普及啓発
		LEDキャンドルナイトの実施	7月6日	☐ 新規 ☒ 継続（平成15年より）	川崎駅前集合住宅	20時から22時までロビーの照明を消し、LEDキャンドルを点灯する。地球環境のこと、平和な未来を考えるきっかけにしよう。
		環境問題講演会	未定	☒ 新規 ☐ 継続（平成 年より）	未定	エシカル講座を予定（変更の可能性あり）
17	麻生区クールアース推進委員会	あさお自然エネルギー学校	6/22	☐ 新規 ☒ 継続（平成15年より）	麻生区役所	地球温暖化対策等をテーマにした講演会等の開催
		出前環境講座	6/23 随時	☒ 新規 ☐ 継続（平成 年より）	麻生区内	麻生区民や市民活動団体向けの出前講座
		夏休み環境イベント 「ペットボトルで風力発電機を作ろう！」	8/3	☐ 新規 ☒ 継続（平成25年より）	麻生区役所	小学生向けの夏休み環境イベント
		おひさまと遊ぼう	9/21	☐ 新規 ☒ 継続（平成14年より）	麻生区役所（第6回あさお子育てフェスタに出展）	太陽光を動力とする器具の実演等
		麻生区民まつり	10/13	☐ 新規 ☒ 継続（平成15年より）	麻生区役所	ソーラークッカー等の展示、白熱電球とLED電球の消費電力の見える化などによる出展
		施設見学会	未定	☐ 新規 ☒ 継続（平成14年より）	自然エネルギー関連施設	地球温暖化対策に関連する施設への見学会の開催

令和元年度 地球温暖化対策の取組予定

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
		出前授業	随時	☐ 新規 ☒ 継続（平成16年より）	麻生区内の小学校等	区内保育園、小学校への出前授業
		出前環境講座	随時	☒ 新規 ☐ 継続（平成 年より）	麻生区内	麻生区民や市民活動団体向けの出前講座
		自然エネルギーイルミネーション	12月	☐ 新規 ☒ 継続（平成17年より）	麻生区役所ロビー	太陽光発電によるイルミネーション点灯
		麻生区役所太陽光発電設備設置17周年記念イベント「未来をひらく自然エネルギー～映画と講演のつどい～」	1月下旬～2月	☐ 新規 ☒ 継続（平成14年より）	麻生区役所もしくは麻生市民館	麻生区役所に太陽光発電施設が設置されたことに伴う記念イベント
18	「エコシティたかつ」推進会議	「エコシティたかつ」推進事業	令和元年度	☐ 新規 ☒ 継続（平成21年より）	高津区内各所	「エコシティたかつ推進方針」に基づき、市民団体、企業、市立小学校等と協働で環境まちづくりの取組を総合的に展開する。区内市立小学校等で学校ビオトープを活用した環境学習支援、「エコシティたかつ」推進フォーラム、健全な森づくりを体験する「たかつ水と緑の探検隊」などを実施予定。
		高津区環境まちづくり普及啓発事業	令和元年度	☐ 新規 ☒ 継続（平成21年より）	南原小学校他	南原小学校周辺地域において、「小学校敷地丸ごと3D化プロジェクト」として、3次元スキャナーを用いて学校敷地の測定を行うとともに、南原小学校でこの取組を活かした出張授業を行う予定。
		マルイファミリー溝口店からの寄付金	令和元年度	☐ 新規 ☒ 継続（平成22年より）	マルイファミリー溝口店	マルイファミリー溝口店が実施している「みんなで“MY BAG”持参キャンペーン」（買い物時にレジ袋を辞退すると3円を環境保全活動に寄付）の寄付金を受け、活用する予定。
		「たちばな農のあるまちづくり」推進事業	通年	☐ 新規 ☒ 継続（平成21年より）	橘地区を中心とした高津区内	橘地区の地域資源である「農」を活用した魅力アップ事業として、平成21年3月に策定した「たちばな農のあるまちづくり」推進方針に基づき、参加と協働による取組を実施予定。 ●推進会議（年3回）・企画会議（年2回）の実施 ●地元野菜を農家さんが直売するファーマーズマーケット「高津さんの市」の実施（年15回） ●農業体験イベントの実施（年2回） ●たちばな風景写真展（約40日間）&写真撮影ツアー（年1回）の実施 ●地元野菜を活用した料理教室の実施（年1回） など

令和元年度 地球温暖化対策の取組予定

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
		花と緑のたかつ推進事業	令和元年度	☐ 新規 ☒ 継続（平成24年より）	高津区役所他	区内各所にコンテナガーデンや花壇を設置し、その維持・管理を区民と協働で行い、花と緑のまちづくりを推進
19	かわさき市民共同おひさまプロジェクト	自然エネルギー設置事業／民間施設、マンションへの設置を支援する活動	通年	☐ 新規 ☒ 継続（平成28年より）	川崎市内	民間施設での設置促進に向けて、設置希望者に設置手法や防災力に関するアドバイスを行なう。 分譲マンションに対しては、NPO法人かわさきマンション管理組合ネットワークと連携して活動を行なう。
		自然エネルギー設置事業／ソーラーシェアリング設置の働きかけ	通年	☐ 新規 ☒ 継続（平成30年より）	神奈川県農地	神奈川県の「ソーラーシェアリング・ワンストップサービス」に太陽光発電等を設置する民間事業者と協働して登録している。設置希望者へのアドバイスを行う。
		公共施設への太陽光発電設備の設置の推進	通年	☐ 新規 ☒ 継続（平成30年より）	川崎市の準公共施設	川崎市の「公共施設の屋根貸しによる太陽光発電設置事業」等の情報を収集し、事業化等を検討する
		おひさま1号機対応	随時	☐ 新規 ☒ 継続（平成20年より）	川崎市国際交流センター	発電量測定を継続し、適切な維持管理に資する活動を行なう。
		おひさま2号機対応	随時	☐ 新規 ☒ 継続（平成23年より）	川崎フロンターレ麻生クラブハウス	太陽熱温水器の集熱量測定を継続し、適切な維持管理に資する活動を行なう。
		各種イベントにおける普及啓発事業	随時	☐ 新規 ☒ 継続（平成20年より）	川崎市内	「インターナショナル・フェスティバル」、「おひさまフェス2019」等に参加し、自然エネルギーの普及活動を行なう
		情報発信事業	2月	☐ 新規 ☒ 継続（平成20年より）	川崎市内	会員及びこれまでの自然エネルギー事業への協力者に対してプロジェクトレターNo.17を作成し送付する。また、当プロジェクトのホームページに掲載し、情報発信を行う。
		川崎地域エネルギー市民協議会の構成団体としての活動	通年	☐ 新規 ☒ 継続（平成28年より）	川崎市内	協議会として取り組む「川崎市再生可能エネルギー推進条例」や多摩川の小水力発電調査事業に参画する。
		関連団体との連携した活動	通年	☐ 新規 ☒ 継続（平成28年より）	川崎市内、他	再生可能エネルギー普及の目的を共有する、川崎地域エネルギー市民協議会とNPO法人市民電力連絡会に参加し、情報の共有を図る。CCかわさきエコ会議理事会に参加し、参加団体と情報交換を行う。

令和元年度 地球温暖化対策の取組予定

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
20	グリーンコンシューマー普及会議	エコショッピング・クッキングの推進	8/2 他	☐ 新規 ☒ 継続（平成15年より）	多摩市民館、高津市民館、各市民館 他	普及啓発活動を自主企画で実施し、「夏休み自由研究」「多摩エコフェスタ」にて子ども対象で行う。「暮らしのセミナー」等を通して実施予定。エコショッピングツアーも実施したい。
		学校への出前講座	6/10ほか現在5校から4月～12月実施の依頼有り。	☐ 新規 ☒ 継続（平成15年より）	戸出、宮内、小倉、東大島、平、各小東橋中 他	「地球温暖化」「グリーンコンシューマー10原則」「エコショッピング・クッキング」「食品ロス」「エコラベル」「旬と地産地消」「マイバッグ」「フェアトレード」「食べ物をめぐる旅」等についてタウンテーブル方式で講座を行う。「もったいない鬼ごっこ」の講座も行う。
		マイバッグづくり	7/27 他	☐ 新規 ☒ 継続（平成12年より）	等々力緑地、高津市民館、他	マイバッグに絵柄を描いて、買い物にマイバッグ持参を呼び掛ける。
		プレーメン通り商店街との協働、夏休み自由研究、消費生活展、環境エネルギーラボ、環境フォーラム、さいわい子どもエコフェスタ等各種イベントに参画し、啓蒙活動を行う	7/22、7/23、8/7、10/13、10/14 他	☐ 新規 ☒ 継続（平成14年より）	高津市民館、プレーメン通り商店街、溝ノ口駅自由通路 他	行政や市民館の自主学級・商店街等と協働し、自主企画などでグリーンコンシューマーの普及活動を展開する。
21	学校法人 聖マリアンナ医科大学	各種空調設備更新	通年	☐ 新規 ☒ 継続	病院本館、病院別館、難病治療研究センター	老朽化した機器を更新することで設備の効率化を図る。
		照明LED化	通年	☐ 新規 ☒ 継続（平成28年より）	医学部本館、教育棟、体育館天井	共用部等の照明をLEDランプに更新する。
		誘導灯LED化	通年	☐ 新規 ☒ 継続（平成26年より）	病院本館、病院別館	劣化した誘導灯をLEDタイプに更新する。
		病院共用部、病室等の温湿度適正管理	通年	☒ 新規 ☐ 継続（平成 年より）	病院本館、病院別館	病院の共用部、病室等に遠方監視装置を取付け、温湿度を適正に管理する。
		蒸気のドレン回収率管理	通年	☐ 新規 ☒ 継続（平成23年より）	キャンパス全体	機器の点検の他、発生蒸気量と還水のドレン回収率を管理することで、蒸気、ドレン還水の漏れを判断し、漏れ箇所を修理することでエネルギーロスの削減を図る。

令和元年度 地球温暖化対策の取組予定

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
22	学校法人 明治大学	「ECO ACT MEIJI 明治大学環境展」の開催	12月予定	☐ 新規 ☒ 継続（平成23年より）	生田キャンパス中央校舎	環境保全にかかわる教育活動の一環として、教職員・学生へ環境問題・環境保全にかかわる情報とともに、本学の環境保全活動を紹介し、環境保全についての関心を高める。
		照明器具をLEDに更新	8月～9月予定	☐ 新規 ☒ 継続（平成17年より）	食堂館3F	FHF32W2灯用蛍光灯からLEDに交換する。
		クールビズの実施	5/1～10/31	☐ 新規 ☒ 継続（平成23年より）	キャンパス全体	省エネルギー対策等を更に促進するため、冷房の設定温度を維持するとともに、軽装による執務の実践を推進する。
		空調期更新工事	8月～9月予定	☒ 新規 ☐ 継続（平成 年より）	第二校舎4号館（西棟）	ビルマルチパッケージエアコンを省エネタイプに更新する。
		空調期更新工事	2月～3月予定	☒ 新規 ☐ 継続（平成 年より）	第一校舎5号館	ビルマルチパッケージエアコンを省エネタイプに更新する。
23	慶應義塾大学	節電推進	通年	☐ 新規 ☒ 継続（平成24年より）	新川崎タウンキャンパス各研究棟	・基本的に、平成30年度と同様に、以下の取組みを継続的に実施予定である。 ・大学の節電目標「令和元年度の使用量を超過しないよう抑制すること」を明確にし、キャンパス内にメールや掲示で周知している。 ・空調温度28℃以上設定（夏季）、20℃以下設定（冬季）を周知徹底している。 ・照明器具については、LED化による電気使用量の削減効果を継続している。 ・省エネ型空調機の更新予定。 ・クールビズ（4月22日～10月31日）・ウォームビズ（12月1日～3月31日）を奨励し、節電に努める。
24	株式会社カワデン	エアコンの省エネ	通年	☐ 新規 ☒ 継続（平成23年より）	本社、川崎営業所	エアコンの温度設定を調節する
25	コアレックス三栄(株) 東京工場	難再生古紙の再生処理	通年	☐ 新規 ☒ 継続(平成15年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	段ボール箱に入れて持ち込まれる機密文書や川崎市内の家庭から出る紙ごみなど難再生古紙のみを原料としてトイレットペーパーを生産している。 (古紙の再利用はCO2発生の削減などに貢献)
		下水の水を再利用	通年	☐ 新規 ☒ 継続(平成15年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	工場内の用水の2/3は、下水処理場で高度処理された水を利用。
		焼却灰のリサイクル処理	通年	☐ 新規 ☒ 継続(平成15年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	工場内で発生する排水より回収されたスラッジ（泥）を焼却した後の灰は市内のセメント工場で再利用されている。

令和元年度 地球温暖化対策の取組予定

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
		廃プラの利用	通年	☐ 新規 ☒ 継続(平成15年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	古紙の溶解・精選処理工程で排出された廃プラを燃料としての再利用。ガスの使用削減に貢献。
		金属クズのリサイクル	通年	☐ 新規 ☒ 継続(平成15年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	古紙の溶解・精選処理工程で選別された金属クズはリサイクル業者をとおして再利用してもらっている。
		工場見学の受け入れ	通年	☐ 新規 ☒ 継続(平成15年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	年間4000人を上回る国内外の見学者を受け入れ、当社で行われている循環資源の実態をとおして環境保全の大切さについて理解を求めている。
		環境ISO活動推進活動	通年	☐ 新規 ☒ 継続(平成16年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	川崎ゼロエミッション工業団地組合員企業として参加 ガス・電気の使用量削減および製品資材の使用ロス削減を目標にしたISO14001活動継続中。
		東京湾水質一斉調査への協力	時期未定 (8月?)	☐ 新規 ☒ 継続(平成21年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	川崎市環境対策課へ測定結果(COD、水温、塩分、DO、透明度)を報告。
		川崎国際環境技術展への出展	11月予定	☐ 新規 ☒ 継続(平成21年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	廃棄物・リサイクル技術関連の出展参加
26	佐野デザイン事務所	Re-shibo/リシボ		☒ 新規 ☐ 継続	国内	工場のアルミ端材・廃材を活用し、ヘラシボリ加工で日用品を開発中。今年発売予定。
27	JFEブラリソース(株)	容器包装プラスチックのリサイクル	通年	☐ 新規 ☒ 継続(平成12年より)	全社	容器包装リサイクル制度に則り、各自治体から容器包装プラスチックを受け取り、高炉還元剤、コークス炉化学原料、材料リサイクルを行い、再資源化する。材料リサイクル製品の「NFボード®」は、低CO2川崎ブランドに選定されると共に、川崎メカニズム認証も取得している。
		リサイクルプロセスの効率化による省エネルギーの推進	通年	☐ 新規 ☒ 継続(平成12年より)	全社	容器包装プラスチック処理プロセスの効率化により、電気、Cガス、蒸気、化石燃料、用水の削減を図り、省エネルギーを推進する。
		クールビズ ウォームビズの実施	クールビズ(5月～10月) ウォームビズ(12月～3月)	☐ 新規 ☒ 継続(平成21年より)	全社	クールビズでは空調の室温を原則28度、ウォームビズでは20度以下とすることを継続し、節電に努める。
		事務所節電の実施	通年	☐ 新規 ☒ 継続(平成21年より)	事務所	昼休みの全消灯、必要時以外の消灯により事務所の節電に努める。

令和元年度 地球温暖化対策の取組予定

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
		工場見学の受け入れ	通年	☐ 新規 ☒ 継続（平成12年より）	全社	毎年多数の国内外の見学者を受け入れ、当社の事業内容を紹介すると共に、容器包装プラスチックリサイクルについて理解頂き、資源循環、環境保全の大切さを啓発していく。
		第12回川崎国際環境技術展への出展	11月	☐ 新規 ☒ 継続（平成21年より）	カルッツかわさき	市内環境産業を市内外に発信する市内最大規模の国際展示会に出展し、当社の事業内容を紹介することと共に、容器包装プラスチックのリサイクルについてご理解頂く。
		エコプロ2019への出展	12月	☐ 新規 ☒ 継続（平成25年より）	東京ビックサイト	環境配慮型製品・サービスに関連した国内最大級の展示会に出展。JFEグループブースおよび川崎市ブースにて当社の製品を紹介し、リサイクルの概要や皆様のゴミの分別がリサイクルの「見える化」に繋がるか、わかりやすく説明する。
		グリーン電力証書	通年	☐ 新規 ☒ 継続（平成27年より）	全社	グリーン電力証書を購入し、CO2削減に貢献する。バイオマス発電による電力20,000kwhを購入する。
		工場照明のLED化	通年	☐ 新規 ☒ 継続（平成29年より）	工場	工場内照明、工場周りの照明のLED化により、電力削減を図る。
28	田辺倉庫(株)	電気の「見える化」	通年	☐ 新規 ☒ 継続	北見方営業所、板妻営業所	
		購入電力会社を再エネ電源比率の高い事業者へ		☐ 新規 ☒ 継続	北見方営業所	購入電力会社を変更することにより、再エネ電源比率＋リサイクル電源比率を90%以上へ、それに伴い調整後排出係数を低減させる
		事業に関連する環境教育の実施	四半期ごと	☐ 新規 ☒ 継続	全社	倉庫業務に関連する節電、川崎市の配水など
29	(株)デイ・シイ	CO2の排出量を低減した高炉セメント、スラグ混合製品	通年	☐ 新規 ☒ 継続（昭和4年より）	川崎工場	高炉スラグを利用し、CO2の排出量を低減した高炉セメント、スラグ混合製品を製造販売している。
30	三井不動産グループ	まなぼう あそぼう COOL CHOICEひろば	10/14	☐ 新規 ☒ 継続(平成28年より)	ラゾーナ川崎プラザ	官民連系による親子向けの環境啓発イベント 地球温暖化対策としての賢い選択COOL CHOICEの理解と賛同を深め、持続可能なライフスタイルとしての実践を促す学習イベント
		&EARTH 教室（三井不動産レジデンシャル）	10月～2月	☐ 新規 ☒ 継続(平成26年より)	実施会場調整中	『身近にできるECO』や『地域コミュニティの大切さ』、そして『自然の力を利用した快適な生活の工夫』などを伝え、地球と仲良く暮らすライフスタイルの提案と、サステナブルパーソンの育成を目的とした環境教育プログラムの出前授業

令和元年度 地球温暖化対策の取組予定

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
31	アジア起業家村推進機構	泰日工業大学教授へのスタートアップ研修	通年	☐ 新規 ☒ 継続(平成30年より)	京浜ビル内リ・バース株式会社、タイ王国バンコク	使われなくなった携帯電話のリサイクル(再利用)をタイ王国泰日工業大学とのアジア起業家村推進機構との共創プラットフォームを構築しながら、タイ王国の携帯リサイクル・リマニュファクチャリング市場を開拓し、地球環境に資する。タイ国高度人材の育成のためのインターンシップも受け持つ。
32	かわさきかえるプロジェクト	廃食油回収活動		☐ 新規 ☒ 継続(平成17年より)	各区連絡会	NPO法人川崎市民石けんプラントと連携し、使用済みてんぷら油、賞味期限の切れた未開封の食用油を回収し、リサイクルせっけん「きなりっこ」やBDFに作りかえ、再利用するなどの地域内資源循環につなげる。
		リサイクルせっけん「きなりっこ」の利用を広げる活動		☐ 新規 ☒ 継続(平成17年より)	各区連絡会	リサイクルせっけん「きなりっこ」の利用を通じて、地域内資源循環をすすめ、台所からの地球温暖化ストップを呼びかける。きれいな水と空気を未来に残し、人と自然が共生するエコシティ川崎をつくる。
		菜の花プロジェクト		☐ 新規 ☒ 継続(平成25年より)	麻生区	搾油してできた菜種油を地域で利用し、菜種の絞りかすや使用済み油も含め地域で循環する地産地消の取組み。
		環境教育活動		☐ 新規 ☒ 継続(平成17年より)		せっけん講座の開催、学習会等
		情報収集、調査研究		☐ 新規 ☒ 継続(平成17年より)		廃食油の利活用に関する調査研究。環境活動に関する学習、調査研究、情報収集。
33	みどりな暮らし	みどりなおさんぽ～なかはらこども自然観察会～	8/11、12/1、ほか2日(日程調整中)	☒ 新規 ☐ 継続	等々力緑地ほか	小学校低学年以下の子どもとその保護者を対象に、身近な自然や生き物観察を行う。8月1日はセミの抜け殻しらべと川崎市の3Rについてのミニ講座を開催する。 (平成31年度中原区市民提案型事業)
		中学生向け箸づくり体験	3月下旬	☐ 新規 ☒ 継続(平成29年より)	トカイナカヴィレッジ	新中学生を対象に、給食で使用する箸づくりを行う。木材は、川崎市と姉妹都市の宮崎県の桜の木(SFC認証)を使用。削ったあとは二ホンミツバチの蜜蝋を塗る。
34	一般社団法人 日本フランチャイズチェーン協会	低炭素社会実現に向けた気候変動キャンペーン「Fun to Share」への参加	平成26年4月より継続して実施	☐ 新規 ☒ 継続(平成26年より)	会員企業の店舗	環境省「Fun to Share」に参加し低炭素社会の実現のため、LED照明等の高効率照明、インバータ式冷凍・冷蔵、空調機器等の省エネ機器、太陽光発電装置等の自然エネルギー等の導入を進めることにより省エネルギー対策に取り組んでいる。

令和元年度 地球温暖化対策の取組予定

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
		クールビズの取組み	5月～9月	☐ 新規 ☒ 継続（平成25年より）	会員企業の店舗	地球温暖化防止及び節電対策に貢献するため、会員企業に対してクールビズの取組みを呼び掛けた。会員企業では”店内を適正温度に設定”、”ユニフォームの軽装化”等、各企業がそれぞれの取組みを行っている。
		ウォームビズの取組み	11月～3月	☐ 新規 ☒ 継続（平成24年より）	会員企業の店舗	地球温暖化防止及び節電対策に貢献するため、会員企業に対してウォームビズの取組みを呼び掛けた。会員企業では”店内を適正温度に設定”するとともに、お客様に対して”あたたかい商品”の販売を行う等、各企業がそれぞれの取組みを行う予定。